

会社ではこんな仕事をしています！



アタックスの経営

購入しやすい価格が自慢のディスカウントストアとして、九州圏内に34店舗を展開。食品から生活用品まで、お客様の日常に寄り添った品揃えで高品質の商品を提供しています。



新鮮市場の経営

地域 No.1の生鮮食品特化型スーパーマーケットを目指し、大分県内で15店舗展開しています。特に、海が近い大分県ならではの鮮度抜群の魚介類は、お客様から好評です。



マルミヤストアの経営

1972年に大分県佐伯市からスタートし、地域密着型のスーパーマーケットとして、大分県を中心に、九州に約42店舗を展開。創業から現在まで、多くのお客様に親しまれています。



Interview

先輩社員にインタビュー



✔ 仕事のやりがいとは？

売上に貢献できたこと、自分の作った売り場の商品をお客様に買っていただけたこと、特定の商品を全店舗で一番売り上げることができたことなど自身の成長につながるエピソードはありますが、やはり一番はお客様から直接嬉しいお言葉をいただけることです。実際「ありがとう」という言葉が自分自身のモチベーションにつながっています。

フロア部門担当
田中 天音さん(写真上) 入社2年目

✔ 仕事についたきっかけは？

私は、参加したマルミヤストアの説明会の中で“自分の成功が全店舗の利益につながる”こと、また“失敗があったとしても全店舗で分散することができる”という話が印象的でした。のびのびと自分のアイデアを発信し、挑戦できる環境が整っているこの会社で、社員として自分自身も働きたい!と感じたことが入社を決めた一番の決め手です。

青果部門担当
藤木 郁也さん(写真下) 入社2年目



とくし丸(移動スーパー)の運行

身近な商店の減少や高齢化の進行などにより、近隣に店舗がなく、交通手段がないなどの理由により、日常生活に必要な食料品・日用品等の購入が困難な地域で、いわゆる買い物難民の買い物支援を行うとともに見守り活動を地域と連携しながら行っています。



フードドライブの実施

頂きものや、つい買いすぎてしまったものなど開封しないまま家庭に保管されている食料品を集め、子ども食堂や食に困りのある人に届け、孤独や貧困、食品ロス解消につなげています。また、大分トリニータの試合会場でブースを設置し、食品提供者にコラボグッズを配布しています。

会社の取り組み



事業内容

生鮮食品主体のスーパーマーケットの経営／ディスカウントストアの経営

入社時に必要な資格

- ◆ 普通自動車第一種運転免許
※入社後取得可

入社後に取得可能な資格

- ◆ 登録販売者
- ◆ 第二種衛生管理者

株式会社 マルミヤストア

住所／佐伯市野岡町2-1-10
TEL／0972-23-8111
URL／<https://marumiya-store.co.jp/>



- ◆ 設立／1972年5月
- ◆ 資本金／8億828万9,500円
- ◆ 従業員数／3,058名
- ◆ 支社(店)／90店舗
- ◆ グループ会社／戸村精肉本店
- ◆ 2026年採用状況／大卒・高卒・専門卒採用予定

地域に密着した小売業として、 お客様に“食”の喜びを感じて欲しい

地域に密着したスーパーマーケットとして、大分県のみならず、九州各県でも店舗を展開するマルミヤストアは、1972年に大分県佐伯市で創業し、「感謝・堅実・信用」の社是のもと、「地域のお客様の豊かな食生活と健やかな暮らしに奉仕する」を企業理念としている。

2023年には、経営統合し、第一事業部のマルミヤストア、第二事業部の新鮮市場、DS事業部のアタックスの三本柱となり、社会環境やライフスタイルの多様化に素早く対応できる、変化し続ける店づくりを行っている。

また、様々な部門があるのもスーパーマーケットならではの。大学生をターゲットとしたインターンシップでは、フロア部門や青果部門、惣菜部門、精肉部門と、各部門のスペシャリストから実際の業務を学ぶことが体験でき、就職した際のイメージが付きやすいのも大きな魅力。キャリアアップのための研修制度も整っており、自分の明確な目標設定を立てることもできる。

SDGs活動にも積極的で、自社でた食品廃棄物を堆肥にした野菜を販売することで食品リサイクルをしたり、家庭で余った食品を回収し、子ども食堂などに提供するフードドライブを行ったり、社会貢献活動も行っている。